

Rotary



人類に  
奉仕する  
ロータリー

第 58 巻第 24 号 通巻第 2757 号

第 2771 回 例会

2017 年 (平成 29 年) 3 月 14 日

12:30 点鐘 東金商工会館 4 階 例会場

2016~2017 年度

国際ロータリーテーマ

人類に奉仕するロータリー

国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム

第 2790 地区ガバナー 青木 貞雄

第 6 分区ガバナー補佐 河野 知宏

東金ロータリークラブ会長 小林 信雄

〃 幹事 秋葉 芳秀

〃 広報委員長 長尾 邦俊

東金ロータリークラブ 概要

Togane RC Information

創立 1959 年 9 月 15 日

R I 承認 1959 年 10 月 17 日

例会日 火曜日 12:30~13:30

例会場 東金商工会館 4 階

Makeup fee ¥2,000

WEB <http://www.togane-rc.jp/>

事務所 〒283-0068

千葉県東金市東岩崎 1-5

東金商工会議所内

TEL 0475-52-1101(代)

FAX 050-3730-2559

E-mail [info@togane-rc.jp](mailto:info@togane-rc.jp)

Program

開会宣言・点鐘	小林 信雄 会長
歌	「我等の生業」
四つのテスト唱和	秋葉 芳秀 幹事
お食事	かしま
会長挨拶	小林 信雄 会長
幹事報告	秋葉 芳秀 幹事
クラブ協議会	
卓話	渋谷 章男 会員
ニコニコBOX発表	親睦委員会
出席報告	管理運営委員会
閉会宣言・点鐘	小林 信雄 会長



## 第 2770 回 例会の記録<3月7日>

### 理事会報告

#### 報告事項

1. 2月15日第6分区IM行事：承認
2. 2月21日 第8回理事会：承認
3. 2月28日 卓話者 藤本晴枝：承認

#### 今後の予定及び協議事項

1. 3月14日 卓話 渋谷章男会員  
3月28日 卓話 北田浩一 会員：承認
2. 3月24日 会長・幹事会  
ホスト 成田空港南RC：承認
3. 3月26日 会長エレクトセミナー：承認
4. 4月11日 成田空港南RCとの合同例会  
会費 8,000円 八鶴亭にて：承認
5. 4月22日 地区協議会：承認
6. 米山奨学生：承認

### 会長挨拶



小林 信雄 会長

ご挨拶申し上げます。今日は前東金商工会議所会頭で、当クラブのメンバーでありました三宅英雄さんよりニワトリの日（毎月28日）ということで卵をいただきました。感謝します。3日の日には千葉学芸高等学校の卒業式に出席させていただきました。校長先生ありがとうございました。

今日は3月7日大安日（六輝）です。これに加えて先勝（せんがつ）友引、先負（せんまけ）仏滅、赤口（しゃっこう）が六輝です。日本人の基本的な生活の元になっているのは、仏教的要素と暦の要素による生活習慣です。上段が六輝、中段、下段があります。中断には十二の直（言葉）別に12客、または十二建（たつ）とも言われています。江戸時代にあった吉凶を占う12の言葉を充てて日々を過ごしたとあります。

今日のみつ（満）の意を示すのは万象万物ことごとく満溢される吉日で、物事をするのに良い日だとのことです。皆さん、今日は外へ出かけ、いろんなことをしてみたいかたがたでしょうか。

さて、今日はまたクラブにとって嬉しいお知らせを申し上げます。それは次年度当クラブが米山奨学生の世話クラブに選ばれたということのお知らせです。ご存知のように、米山奨学制度は、日本独自の多地区合同活動として、奨学金を以て在日外国人奨学生の支援を行う制度で、1952（昭和27）年に東京RCがアジア諸国から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援するために設けられた制度が発祥で、それが日本に広がったものです。国や民族・文化、職業が異なる世界中の人々がお互いに結び合い、国際理解・親善、平和を推進することを目的としています。

選ばれる奨学生の数は全国で776人、そのうち当2790地区は19人採用されたとのことです。その人数の算出は、個人平均寄付額、寄付金総額、有資格者総数を勘案して決定されます。寄付をがんばった地区ほどたくさんのお奨学生を採用できます。皆さん、どうか沢山米山奨学会に寄付をしていただきたいと思います。

有資格者数とは、米山奨学金に応募できる資格（指定校留学生数）のある学生の数です。指定校と被推薦者数は、各地区によってその決定が任されています。ここは城西国際大学が指定。

米山奨学金制度の大きな特質のもう一つは、カウンセラー制度であって、カウンセラーの任命も地区で行います。今回は、秋葉会員がカウンセラーに任命されました。カウンセラーに任命された方は、担当留学生、所属・学部・学科、研究科・専攻科など人的要素を理解して担当学生の勉学に供する必要があります。そのためには、早い時期に、秋葉先生には指導教授に面会をしていただければと思います。特に宗教、家族関係（父母、京大の職業、食事条件など属人的要素）についての聴き取り等は絶対にしてはなりません。われわれもそういうことに留意をして、奨学生を迎えたいと思います。

## 幹事報告



秋葉 芳秀 幹事

- 14日は渋谷会員に卓話をお願いいたします
- 21日は休会です
- 28日は北田会員に卓話をお願いいたします
- 4月11日成田空港南RCと合同例会を八鶴亭で行います。会費は8,000円となります
- 4月22日地区協議会です

欠席・Makeupの連絡は、前日までに（緊急の場合は当日10時まで）事務局宛に、電話・FAX・Eメールにてお願いします。メッセージ先への事前連絡もお忘れなく。

電話 090-7634-7175 / FAX 050-3730-2559  
Email: info@togane-rc.jp

## お誕生お祝い

大坪成彬 会員 おめでとうございます

## 卓話



高橋 邦夫 会員

先日は私どもの卒業式にロータリークラブからも大勢来ていただき、卒業生を祝福していただき誠にありがとうございました。卒業生の数よりも多い来賓の数で、174名おいでいただきました。皆さんの聲咳に触れて、前途を祝していただきまして、卒業生にとっても思い出に残る式典だったと思います。

## 創立記念式典

創立130周年を迎えたので、それについてのお話をということで秋葉幹事よりお話をいただきました。創立記念日が2月1日でした。記念式として、内輪で生徒・教職員のささやかなお祝いをしたところです。

創立125周年で大々的な創立記念式典を行いまして、その前は創立100周年で行ったんですね。ロータリーに倣って、25年ごとにやろうという父の考えもあって100周年終わったときに

## 出席率 3月7日

会員数	出席率	ニコニコBOX
17名	64.70%	11,000円

次は125年にしようと。そうするとそのあいだの110周年、120周年は式典を行わないので、校内でささやかな式を行きましょうと。

今回も125周年の式典を5年前に行ったばかりですので、130周年はささやかな式。ただ、25年ぶりにやると全部忘れてしまって、前回の式の時も運営が大変だったので、これは引き継ぎを兼ねて考えると10年ごとに式をやったほうが良いのではないかと考えまして、今回は140周年で大きな式典を行いたいと思っています。

#### 女性の学ぶ場所を東金に

今日は130周年式典で校内で配った資料をお持ちしたんですけれども、創立者高橋あいが1887年に学校を創立いたしました。高橋あいが18歳で作ったんですが、近在の先生方にも指導者役をお願いして学校を作ったということでございます。

尋常小学校を出た後、当時の女性は上級の学校がなくて家庭に入るだけという時代だったので、女性の学ぶ場所が欲しいということで、自分もいろいろと学んだらしいんですけれども、そういったものをかなえながら裁縫技芸塾を作りました。

以降、法律に沿った学校組織として運営をしながらいつの間にか130年が経っていましたということです。もちろん、生徒、学校職員、卒業生もいろいろと努力をしてくれましたし、地域の方々のお支えもあって、何とかつぶれずに残ってこれたんだなあと思っています。本当に、皆様方にも感謝を申し上げたいと思います。

#### 男女共学へ

2000年まで女子高校として進んできたんですけれども、113年間女子校だったんですが、時代の変化を見て、その時点で女子校というのは100年後にはこの世にはないだろうと思ったんですね。いつかは共学にしなければいけない。ではどのタイミングで共学にするのが良いか。ちょうど2000年がミレニアムの年で21世紀になるときだったから、21世紀を迎える時には共学で迎えようということで、男女共学の千葉学芸高校として新しいスタートを切った、ということでございます。

男子に対応するために、男子トイレを設けたり、野球ができるグラウンドを作ったり、柔道などで使う武道館を建てたり、いろいろと建築面での投資というか設備の増強をしなければいけなかったんですけれども、幸い、女子校時代の蓄えもありましたのでそういったものを用いながら建てました。さっそくですが、集まってくれた男子が受け入れた当初から6割を超えております。現時点でも65%が男子生徒でありまして、女子校時代を忘れてしまったような感じで進んでおります。



### 様々なコースの創設

ちょうどそのころに城西国際大が出来ましたので、2002年に城西国際大と姉妹校の協定を結ぶなど、21世紀という時代を迎えて新しい社会の動きもありましたので、そういったものをふまえて普通科の構成で学校運営をすることにしました。

単なる進学コース、進学だけの高校普通科ではなくて、そこに国際コース、情報コース、福祉コースを設けようということで、国際教育、情報教育、福祉教育を手掛けていくようにしました。

福祉に関してはそこから現在まで440名ぐらい、ホームヘルパーの資格者を輩出しています。普通科の高校で400人を超えるヘルパーの資格者を出している高校は千葉県内に見ませんので、かなり真剣に取り組んだと思っております。

情報教育はコンピューター関係で非常に定評がある学校ですので、現在も専門学校レベル、大学レベルの内容も取り扱っています。

国際コースに関しては、当時は東金高校にも国際教養科が出来て、国際教育が非常に重視されたんですが、今はもうあたりまえのようにグローバル化してしまっていて、わざわざ海外に出かけなくても、東金市内でも城西国際大学の留学生だけでなく一般の市民にも外国人の方が見受けられるという状況になりました。国際コース



### **ニコニコ BOX**

○卒業式が盛会で終了しました。ありがとうございました。

高橋邦夫 会員

○観光協会のフラフープのEGバトルの様子がテレビ放映されました。私もアップで映りました。

並木孝治 会員

を廃止して、その代わりに国際教育を全部の生徒に展開するというのを、今行っております。

その他、芸能コースを作ったりとか、2013年に公務員コースと言うのを作ったりとか、時代の変化に合わせてながら、生徒の希望にも応じて将来の進路につながるようにということで、普通科のコース制の教育に取り組んでいるところです。

昔の懐かしい写真もありますので、お時間のある時に資料等を見ていただければと思います。

### マーフィーの法則

もう一つお持ちしたのは「マーフィーの法則」と言うものですが、このプリントは2月に発行した校内の文芸誌に寄稿したもので、毎年生徒が作文を載せている本に校長も一文を載せるということをしています。

今年は「マーフィーの法則」を取り扱ったんですが、30年近く前ですかね、マーフィーの法則が日本でも大変流行って本もたくさん出版されたので、皆さん覚えていらっしゃると思います。パンが落ちる時にはバターを塗った面が下になるように落ちるんだと。不幸は必ず起きるという、そういったユーモアとペースにあふれた警句の類がマーフィーの法則なんです。

この法則と、1980年という比較的早い頃に私は出会ったので、当時の話とか、マーフィーの法則が広まるところでのコンピューターとのかかわりとか、そういったものを述べました。

### パウリ効果

後ほどごゆっくりお読みいただければと思うんですが、最後の方に「パウリ効果」というお話を載せてあります。私は専門が物理学だったので、その物理学の世界で「パウリ効果」という専門用語的な言葉があるんですが、

じつはこれジョークで、パウリと言うノーベル賞を取った物理学者が実験が下手で、その人がいろんな機械を触って壊したりとか部品が故障したりとかいろんなことが起きたので、「パウリが近づくと実験がうまくいかないよ、機械が壊れるよ」という冗談で言われたという大学者なんです。その、パウリが近くに行って物が壊れたりしたことをパウリ効果とジョークでいうようになって、物理の世界では「パウリ効果」と言う「冗談」と言う話、ということで有名な話です。パウリが近くにいらなくても「パウリはその時どこにいたんだ」「乗った列車が近くの駅にいたからパウリ効果が起きたんだ」とこじつけながら、実験の失敗をみんなで笑い話にしていった、ということでありました。

ただ冗談が冗談として受け止められなくなってしまうと、いじめとか誹謗中傷になってしまうので、冗談と誹謗中傷の境目というのも大事ですね、と話をまとめてあります。生徒に参考になればと思って書いたんですが、世の中にあふれる面白い話と、哀愁にあふれた話とを交えながら指導をして、大人に育っていく過程でいろいろな悩みのある世代の子たちを導いていきたいと思っています。

ロータリアンから教わることもたくさんありますし、東金ロータリークラブの25周年記念式典を本校でやったんですけれども、千葉県中のロータリアンが本校に集まって、おかげさまで当時の東金女子高校の名前が千葉県中に知られることになって、それ以来千葉市を超えて船橋、習志野からも生徒がたくさん来るようになったのは本当にロータリーのおかげでした。そのようなことも含めてロータリークラブに恩恵を受けている学校でもございますので、今後ともご指導を頂ければありがたいと思います。どうぞよろしく願います。

## 米山奨学生のご紹介



秋葉 芳秀 幹事（奨学生 カウンセラー）

当クラブの米山奨学会にどのような履歴があるのか調べてみました。過去において11名の奨学生を当クラブでお世話しています。1991年が最も古く、小林信雄さんが過去4名続けてカウンセラーをしていらっしゃいます。

今回の奨学生はカン・バンナレットさんと言う男性で、カンボジアから来た方です。建築技術を学んでおり、基本的な学力の高い学生で、構造の解析などにおいては高い成績を収めておられるそうです。幅広い分野に強い探究心をもっておられます。日本文化にも親しみ、ボランティア活動にも積極的に参加し、将来は技術者として、また大学教員として、日本とカンボジアの架け橋になりたいと望んでおられます。

国費留学で来日、その期間が終了し、自分でアルバイトをしながら勉学に励んでいます。奨学金を受けて、勉学に専念できる環境を整えたいということです。将来はカンボジアの発展のために尽くしたいと願っておられます。

毎月1回は、奨学金の授与もありますので必ずここに来てもらいます。またイベントにも積極的に参加してもらおうように声をかけたいと思っています。皆さんもどうぞよろしく願います。